

2024 年度実施 明治大学研究者交流支援制度実施報告書

1. 研究訪問者氏名 Diane M. Ring
2. 所属機関 Boston College (US)
3. 現在の職名 Professor
4. 訪問期間 2024 年 7 月 1 日～2024 年 7 月 20 日
5. ホスト教員氏名 商学部 専任教授 松原有里
6. 主な講演内容：7 月 19 日実施「Compliance, avoidance and evasion in taxation: The role of professional enablers」その他に本学学生向けの英語での授業を 2 回、専門家向け講演を 1 回実施。
7. 実施場所：明治大学和泉キャンパス ラーニングスクエア LS201 教室、同駿河台キャンパス リバティータワー1146 教室およびグローバルフロント C5 会議室と Zoom を使ったハイブリッド形式で実施。
8. 参加者：総計 118 名
9. 概要

今回本学に招聘した Diane Ring 教授は、米国租税法・租税政策研究の第一人者であり、国際課税についても大変造詣が深い研究者である。招聘者とは、互いに欧州でのサバティカル滞在時に知り合い交流を深めたが、招聘者が同教授のレクチャーを聞いて本学の学生向けに英語で専門 (Tax Law) の授業をしていただくのに適任と考えた。

ただし、同教授の 30 有余年にわたるキャリアおよび国際租税法の専門家としてのレベルを考えると、本学学生向けの授業をしていただくだけではあまりにもったいないと考え、別途、外部の国際学会（International Fiscal Association）とも連携して専門家向けの講演を企画した次第である。併せて、同教授がかつて香港大学で教鞭をとられていたことから、海外（特にアジア在住）の租税法・租税政策の研究者や国際税務を専門とする実務家との交流にも深い関心を寄せられており、連日の猛暑に加え、そのような日本国外からの参加者への配慮もあり、オンライン配信も含めてハイブリッド形式でも実施することにした。以下 7 月 19 日分の講演スライド（英文）を添付する。

[Diane.Ring.Friday.Compliance.Avoidance.Evasion.Role.of.ProfessionsJuly.2024.pdf](#) -

[Google ドライブ](#)

今回の招聘により、本学学生のみならず他大学の研究者・実務家、日本国外の国際課税の専門家にも本学主催の研究会を通して知見を深め、研究会後のアフターも含めて相互交流してもらったことは、同月上旬に本学グローバルフロント内に設置された「税務 DX 研究所」での今後の国際研究活動の弾みになると考えている。同時に、本学の学生諸君のためには狭義の（専門科目や資格のための）勉強だけでなく、広く国内的に活躍できる税務・会計の専門家をめざすきっかけになればよいと願っている。